

沖縄県立芸術大学崎山キャンパス彫刻棟LED設備改修工事

(電気設備工事)

図面番号	図面名称	縮尺 (A1)	図面番号	図面名称	縮尺 (A1)
E-00	表紙・図面目録	N/S	E-07	更新電灯設備照明姿図	1/100
E-01	電気設備特記仕様書(1)	N/S	E-08	更新電灯設備1・2階平面図彫刻棟(1)	1/100
E-02	電気設備特記仕様書(2)	N/S			1/100
E-03	電気設備特記仕様書(3)	N/S			
E-04	電気設備 配置・案内図	1/500			
E-05	撤去電灯設備照明姿図	N/S			
E-06	撤去電灯設備1・2階平面図彫刻棟(1)	1/100			

令和 7 年度

公立大学法人 沖縄県立芸術大学

工事名称	沖縄県立芸術大学崎山キャンパス彫刻棟LED設備改修工事			工事年度	令和7年度	
工事場所	沖縄県那覇市首里崎山4丁目212番1			図面名称	表紙・目録	
発注機関	公立大学法人 沖縄県立芸術大学			縮 尺	NOSCALE	
摘 要				図面番号	E-00	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	ICS株式会社	
				資格者氏名	1級建築士第268102号 知念 良正	
				登録番号	事務所登録番号 第13X-3517号	
				所在地	沖縄県中頭郡北谷町美浜1丁目-6-1	

建築工事特記仕様書【電気設備工事編】

沖縄県土木建築部

令和7年7月改定版

1 工事概要

(1) 工 事 名：沖縄県立芸術大学崎山キャンパス彫刻棟LED設備改修工事

(2) 工事場所：沖縄県那覇市首里崎山4丁目212+1

(3) 建物概要

建築物の名称	構造及び階数	延べ面積	用途区分
		(m2)	消防法施行令別表第一
彫刻棟	2 階		
計			

(注：延べ面積は建築基準法による表記)

(4) 工事科目（○印を付けたものを適用する）

工事科目	建物別及び屋外		
	改修		屋外
電灯設備	○		
動力設備			
電熱設備			
雷保護設備			
受変電設備			
電力貯蔵設備			
発電設備			
構内情報通信網設備			
構内交換設備			
情報表示設備			
映像・音響設備			
拡声設備			
誘導支援設備			
テレビ共同受信設備			
監視カメラ設備			
駐車場管制設備			
防犯・入退室管理設備			
火災報知設備			
中央監視制御設備			
構内配電線路			
構内通信線路			
テレビ電波障害防除設備			
発生材処理	○		
撤去工事	○		
軽微な機械設備工事			
軽微な建築工事			

2 本工事の設計時期

本工事の設計書は、令和 年 月 日 時点での沖縄県土木建築部建築工事積算基準及び令和 年 月 日 の公共工事設計労務単価等に基づいて作成している。

3 電気設備工事仕様

(1) 標準仕様書等

ア 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」（令和7年版）（以下「標準仕様書」という。）

イ 本工事に建築工事を含む場合、建築工事は「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」（令和4年版）及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」（令和7年版）による。

(2) 特記仕様

ア 項目の番号に○印が付いた特記事項を適用する。

イ 特記事項のうち選択する事項は「・」又は「※」に○印が付いたものを適用する。ただし、○印のない場合は「※」を適用する。「・」と「※」の両方に○印がある場合は、ともに適用する。

ウ 項目に記載の（. . .）内の表示番号は標準仕様書の当該項目を参考まで示している。

4 その他

(1) 公共事業労務費調査に対する協力

ア 本工事が公共事業労務費調査の対象工事となった場合は、調査票等に必要事項を正確に記入し提出する等、必要な協力を行わなければならない。また、本工事の完成後においても同様とする。

イ 調査票等を提出した事業所を事後に訪問して行う調査・指導の対象になった場合は、その実施に協力しなければならない。また、本工事の完成後においても同様とする。

ウ 公共事業労務費調査の対象工事となった場合に正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従って就業規則を作成すると共に賃金台帳を調製・保存する等、日頃より雇用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行っておかなければならない。

エ 本工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請人を含む。）がアからウまでと同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(2) 暴力団員等による不当介入の排除対策

受注者は、当該工事の施工に当たって「沖縄県土木建築部発注工事における暴力団員等による不当介入の排除手続きに関する合意書」（平成19年7月24日）に基づき、次に掲げる事項を遵守しなければならない。なお、違反したことが判明した場合は、指名停止等の措置を行うなど、厳正に対処するものとする。

ア 暴力団員等から不当要求を受けた場合は、毅然として拒否し、その旨を速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署に被害の届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。

イ 暴力団員等から不当要求による被害又は工事妨害を受けた場合は、速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署に被害の届出を行うこと。

ウ 暴力団員等に対する排除対策を講じたにもかかわらず、工事に遅れが生じるおそれがある場合は、速やかに監督員と工程に関する協議を行うこと。

(3) ワンダーレスポンスの実施

ア この工事はワンダーレスポンス実施対象工事である。ワンダーレスポンスとは、受注者からの質問、協議への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまで回答が必要なのかを受注者と協議の上、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。

イ 受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。

ウ 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督員へ報告すること。

エ 効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合があるため、協力すること。

(4) 工事監理業務への協力等

ア 本工事の工事監理業務（建築工事監理業務委託契約に基づき、建築士法第2条第8項並びに同法第18条第3項に掲げる工事監理を行う業務をいう。以下同じ。）は、別途委託契約を締結することとしており、本工事の現場代理人等は、当該工事監理業務の履行に協力すること。

イ 工事監理業務の受注者が配置した管理技術者、主任担当技術者並びに担当技術者（以下「管理技術者等」という。）の氏名等は発注者から通知する。なお管理技術者等は本工事に関する指示・承諾・協議の権限は有しない。

ウ 設計図書において監督員に提出することとなっている書類は、原則として管理技術者等に提出すること。

エ 建設業法第23条の2の規程に基づく工事監理に対する報告の書類は、監督員に提出すること。

(5) 本工事の請負代金額の変更協議をする場合及び本工事と関連する工事を本工事受注者と随意契約する場合の取扱いについて

本工事の請負代金額の変更協議をする場合及び本工事と関連する工事を本工事受注者と随意契約する場合にあたって、変更協議または関連する工事の予定価格の算定は、本工事の請負比率（元契約額÷元設計額）を変更設計額または関連工事の設計額に乗じた額で行う。

(6) 県産資材の優先使用

本工事に使用する資材等のうち、沖縄県内で生産、製造され、かつ、規格、品質、価格等が適正である場合はこれを優先して使用するよう努めなければならない。なお、主要建設資材の使用状況を「県産建設資材使用状況報告書」にて報告すること。

(7) 下請業者の県内企業優先活用

受注者は、下請契約の相手方を県内企業（主たる営業所を沖縄県内に有する者。）から選定するように努めなければならない。

(8) 不発弾等発見時の処理について

本工事において、不発弾等が発見された場合には、警察署（交番、駐在所）に報告すると共に、監督員を通して関連市町村（防災主管課）、沖縄県知事公室防災危機管理課及び沖縄県土木建築部技術・建設業課に報告すること。また、発見された不発弾等については、警察署または自衛隊より指示等があるまでは、触れずにそのままの状態で保存すること。

なお、これについては、下請業者へも周知すること。

(9) ダンプトラック等による過積載等の防止について

ア 工事用資機材等の積載超過のないようにするとともに交通安全管理を十分に行うこと。

イ 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。

ウ 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することのないようにすること。

エ さし枠の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが、工事現場に出入りすることのないようにすること。

オ 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。

カ 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するに当たっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。

キ アからカのことにつき、下請契約における受注者を指導すること。

(10) 不正軽油の使用の禁止等について

ア 受注者は、工事の施工に当たり、工事現場で使用し、若しくは使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む。）又は建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32の規定に違反する燃料をいう。）を使用し、又は使用させてはならない。

イ 受注者は、県の税務当局が実施する使用燃料の抜取調査に協力しなければならない。

(11) 設計図書における資材等の取扱いについて

ア 本工事の設計図書及び参考図に示す資材等については、特定企業の製品又は工法を指定するものではない。

イ 本工事で使用する資材等については、設計図書及び参考図のとりの品質規格・仕様等で積算しており、その品質規格・仕様等と同等品以上の資材を使用すること。なお、使用にあたっては監督職員の承諾を得るものとする。

ウ 「参考図」は建設工事請負契約約款第1条に定める設計図書ではなく、発注者の積算の透明性を確保し入札者の積算、工事費内訳書作成の効率化を図ることを目的に「参考資料」として提示するものである。

(12) ガイドライン等の遵守について

設計変更等については、契約書18条から24条に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「工事請負契約における設計変更ガイドライン（営繕工事編）」（沖縄県土木建築部）によるものとする。

(13) 本工事の予定価格に占める法定福利費概算額について

ア 受注者は、契約締結後15日以内に、監督員を経由して請負代金内訳書を提出し、請負代金内訳書には、工事現場に従事する現場労働者に係る社会保険料（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険をいう。）の内の事業主が納付義務を負う保険料（以降「法定福利費」という。）を明示すること。

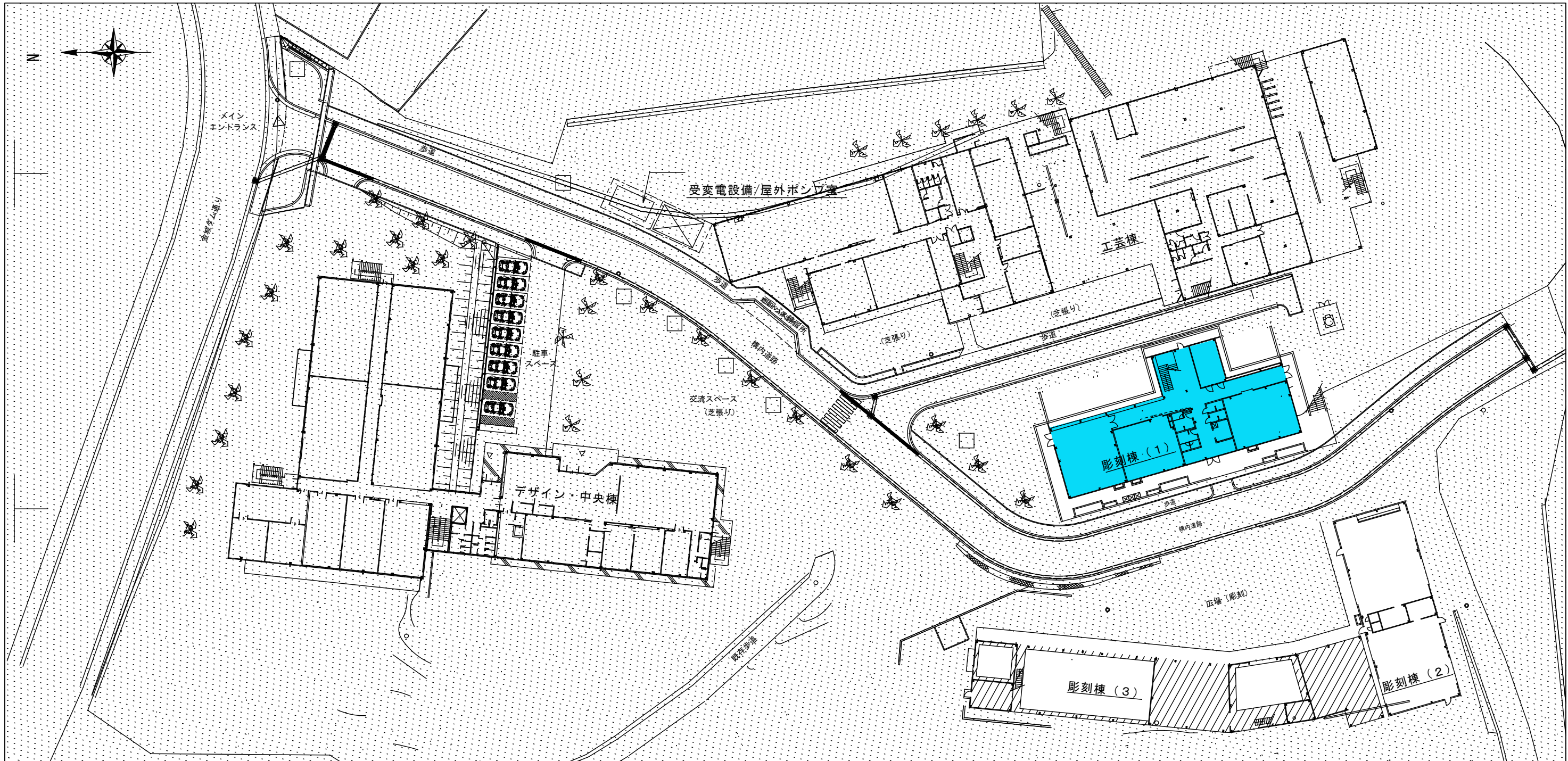
また、明示する法定福利費の算出に当たっては、各専門工事業団体が作成した標準見積書に沿って作成された法定福利費を内訳明示した下請企業の見積りの活用等の方法により適正に見積もることが必要であり、「法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順」に準拠する等により適切に算出すること。

イ 発注者は、受注者から提出された請負代金内訳書に明示された法定福利費と予定価格に占める法定福利費概算額について確認を行い、「一定以上の乖離がある場合」は、受注者に対して説明を求め、場合によっては、建設業法第19条の3に違反するおそれがないか確認します。

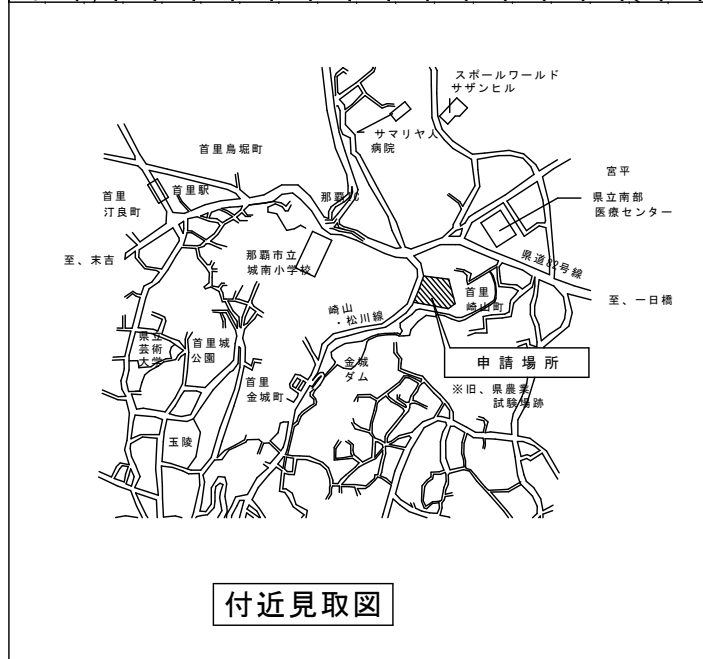
【法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順（国土交通省HP）】
<https://www.mlit.go.jp/common/001090440.pdf>
【法定福利費を内訳明示した見積書の作成手順（簡易版）（国土交通省HP）】
<https://www.mlit.go.jp/common/001203247.pdf>
【各団体が作成した標準見積書（国土交通省HP）】
ホーム>政策・仕事>土地・建設産業>建設産業・不動産業>各団体が作成した標準見積書
https://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/totikensangyo_const_tk2_000082.html

工事名称	沖縄県立芸術大学崎山キャンパス彫刻棟LED設備改修工事			工事年度	令和7年度	
工事場所	沖縄県那覇市首里崎山4丁目212+1			図面名称	電気設備特記仕様書（1）	
発注機関	公立大学法人 沖縄県立芸術大学			縮 尺	NOSCALE	
摘 要				図面番号	E-01	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	ICS株式会社	
				資格者氏名	1級建築士第266102号 知念 良正	
				登録番号	事務所登録番号 第 13X-3517 号	
				所 在 地	沖縄県中頭郡北谷町美浜1丁目-6-1	

[illegible]



配置図 S=1/300

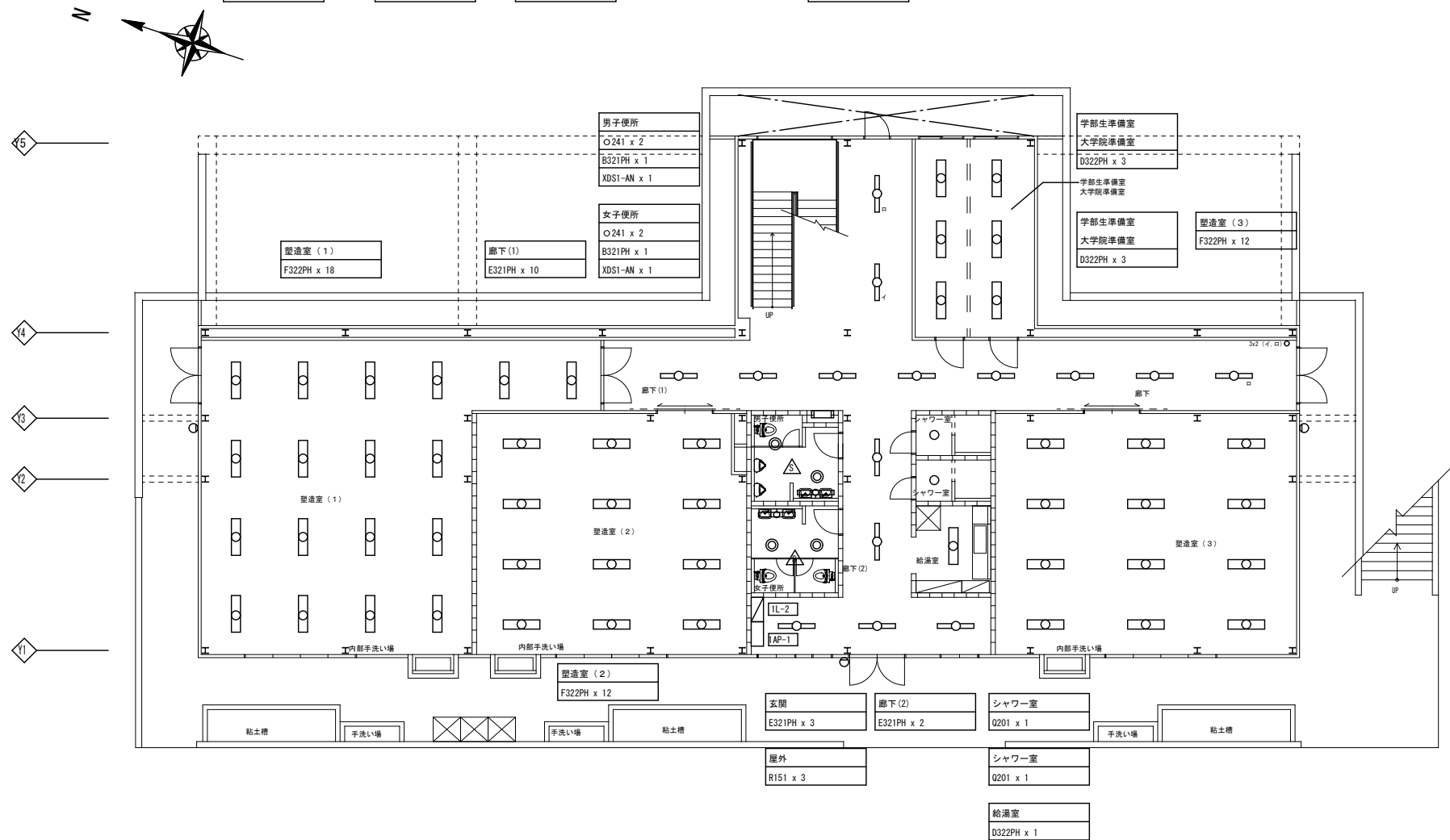
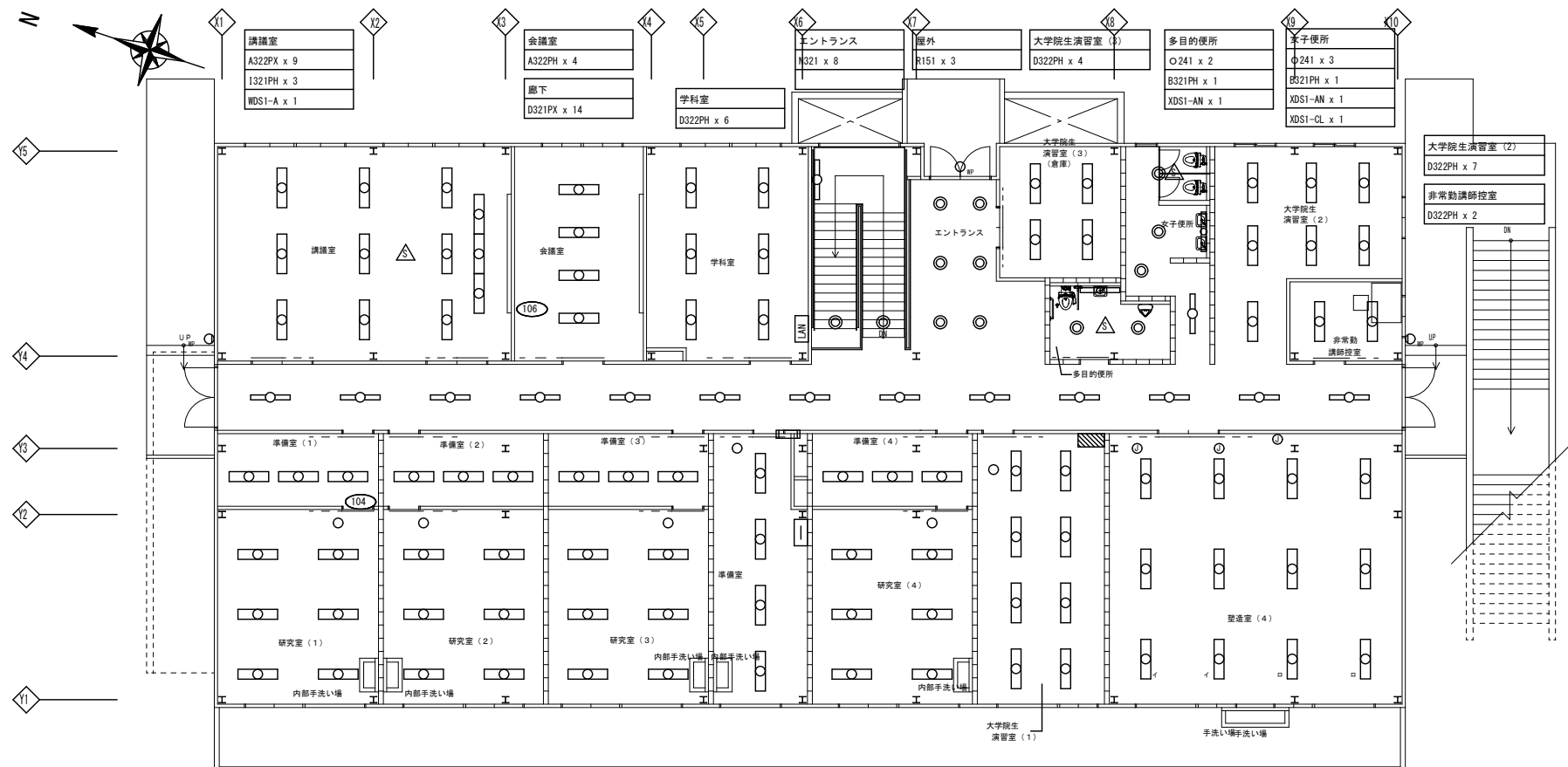


付近見取図

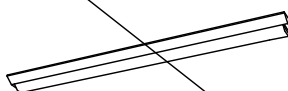
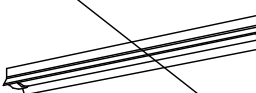
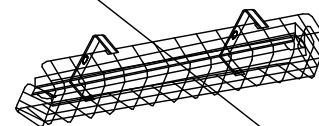
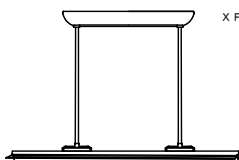
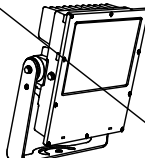
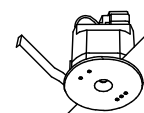
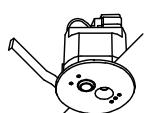
工事名称	沖縄県立芸術大学岡山キャンパス彫刻棟LED設備改修工事			工事年度	令和 7 年度	
工事場所	沖縄県那覇市首里崎山 4 丁目212-1			図面名称	配置・案内図	
発注機関	公立大学法人 沖縄県立芸術大学			縮 尺	NOSCALE	
摘 要				図面番号	E-04	
検 印	管理建築士	設 計	製 図	名 称	ICS株式会社	
				資格者氏名	1級建築士第266102号 知念 良正	
				登録番号	事務所登録番号 第 13X-3517 号	
				所 在 地	沖縄県中頭郡北谷町美浜1丁目0-1	

A	322PX FHF32WH-00072 直付下照型 (環境配慮型) (照度可能値2.5%~1.00%)	B	321PH FHF32WH-00071 プラケット	C	321PN FHF32WH-00071 壁付 (環境配慮型)	D	321PX FHF32WH-00071 富士型 (環境配慮型) (照度可能値2.5%~1.00%)	D	322PX FHF32WH-00072 富士型 (環境配慮型) (照度可能値2.5%~1.00%)	D	322PH FHF32WH-00072 富士型 (環境配慮型)	D	322PH FHF32WH-00071 富士型 (環境配慮型)	E	321PH FHF32WH-00071 反射型 (環境配慮型)
	322PH FHF32WH-00072 直付下照開放 (環境配慮型)		322WPH FHF32WH-00072 反射型 (環境配慮型)		322WPH FHF32WH-00071 反射型 (環境配慮型)		322PX FHF32WH-00072 反射型 (環境配慮型)		322PH FHF32WH-00072 反射型 (環境配慮型)		322PH FHF32WH-00072 反射型 (環境配慮型)		322PH FHF32WH-00072 反射型 (環境配慮型)		321PH FHF32WH-00071 反射型 (環境配慮型)
1	講義室 会議室	2	男子便所 女子便所	3		4	2階廊下 便所入口	4	学 部 生 準 備 室 大学院準備室 給湯室 南段エリア 大学院生演習室 (2) 大学院生演習室 (3) 学科室 非常勤講師教室	4	本影室 金属工房 木彫準備室 (2) 金属工芸準備室 (2) 男子便所 女子便所	4		5	廊下 (1) 廊下 (2) 玄関
FSB9B-322 PX FSB9B-322 PH		FSB7MP-321 PH		FSB9-321 PH		FSB9-321 PX FSB9-321 PH		FSB9-322 PX FSB9-322 PH		FSB9-322 PX FSB9-322 PH		FSB9-322 PH		FSB9-321 PH	
5	準備室 テラコッタ室/給湯室 準備室 石彫造具室 ふいご室	5	金属実習エリア 金属実習室	6	多目的実習室 石彫実習室	6	2階廊下 便所入口	7	本影室	7		8		9	講義室
FSR2-322 PX FSR2-322 PH		FSR2MP-321 FSR2MP-322		FSR2MP-322 PH+3D		FSR2-322 PX+高橋		FSB5-321 PH		FSB5-321 PH		FSB5-321 PH		FSR12-321 PH	
10		11		12	エンドランス	13		14	エンドランス	15	男子便所 女子便所 多目的便所	16		17	
FSR15-322		FSR15L3V-322		FL12-P323		FLR9-P323		(FSR21A H321)		LRS-1800LM					
P	2	JD150形 90WH-00071 スポットライト	Q	201	FHC20Wx1 シーリングライト	R	151	EFD15WH-00071 プラケット	S	101	FL10WH-00071 懐灯	T	251	MF250WH-00071 懐灯	
16	エンドランス	17	シャワー室	18	屋外	19	使用中	20		21		22		23	
FSR15-322				FL1-1		FL1-1									
21		22	屋外	23	講義室	24	男子便所 女子便所 多目的便所	25		26		27		28	
25		26		27		28		29		30		31		32	
FSR2-321 PH		FSR2MP-321 PH+高橋													

工事名称		工事年度	
工事場所		図面名称	
発注機関		縮 尺	
摘 要		図面番号	
検 印	管理建築士	設 計	製 図
	名 称	I C S株式会社	
	資格者氏名	1級建築士第266102号 知念 良正	
	登録番号	事務所登録番号 第 13X-3517 号	
所在地		沖縄県中頭郡北谷町美浜1丁目6-1	



工事名称	沖縄県立芸術大学岡山キャンパス彫刻棟LED設備改修工事			工事年度	令和7年度	
工事場所	沖縄県那覇市首里崎山4丁目212-1			図面名称	撤去電灯設備1・2階平面図彫刻棟(1)	
発注機関	公立大学法人 沖縄県立芸術大学			縮尺	1/100	
摘要				図面番号	E-06	
検印	管理建築士	設計	製図	名称	ICS株式会社	
				資格者氏名	1級建築士第266102号 知念 良正	
				登録番号	事務所登録番号 第13X-3517号	
				所在地	沖縄県中頭郡北谷町美浜1丁目-6-1	

A	322PX	直付XFX460SENLE9	参考品番	B	321PH	NNFW41810CLE9	参考品番	D	322PX	XLX430AENP-LA9	参考品番	D	321PX	XFX430AENLE9	参考品番	D	322PHH	XLX400AENC-LE9	参考品番			
	322PH	直付XFX460SENLR9	参考品番		322PH	XLX430AENP-LE9	参考品番		322PHH	XLX400AENC-LE9	参考品番											
 一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100～242V 本体：亜鉛鋼板、反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵				2  LED内蔵、電源ユニット内蔵 防湿型・防雨型 5000K、Ra83、光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 器具光束2980lm、消費電力27W、電圧100～242V 本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート（乳白） 天井直付型・壁直付型、保護等級：IP23				 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵				 一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵				 一般タイプ、10000lmタイプ 消費電力56W、定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵						
E	321PH	XFX430KENLE9	参考品番	E	322PX	XLX460KENP-LR9	参考品番	E	322WPH	XLW462KENZ-LE9	参考品番	F	322WGP	XLW462KENZ-LE9 FK42553	参考品番	F	322PX	XLX460KENP-LR9 + XFP101FW	参考品番			
直付型40形 反射型付型				322PH				XFX460KENLE9	参考品番	321WPH				XLW432KENZ-LE9	参考品番	322PH				XFX460KENLE9 + XFP101FW	参考品番	
321PH				321PH				XLX430AENPLE9 + FSK41020	参考品番	321PH				XLX460UENT-LR9	参考品番	321				XND1569WN-LE9	参考品番	ダウンライト 150形
 一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.3W、定格出力型、電圧100～242V 本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵				5  本体：銅板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵				 本体：亜鉛鋼板（クロムフリー・高反射白色粉体塗装） 防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）+アクリルコーティング 光源寿命40000時間（光束維持率85%） IP23防湿型、昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵				 ガード・取付金具：ステンレス（クリア塗装） 幅290・長1357・高153				 XFX460KENLE9 パイプ吊具 フナ型1000mmタイプ						
G	321PH	XLX430AENPLE9 + FSK41020	参考品番	I	321PH	NNF41518J-LT9 + LDL40S N/29/38-K	参考品番 直付可動型黒板灯	J	322PX	XLX460UENT-LR9	参考品番	N	321	XND1569WN-LE9	参考品番	ダウンライト 150形	O	241	XND2069WN-LE9	参考品番	ダウンライト 200形	
 iスタイル本体：銅板（白色粉体塗装） 片反射笠反射板：亜鉛鋼板（高反射白色粉体塗装）				 本体：亜鉛鋼板（白色） 反射板：アルミ（鏡面つや消し仕上） 光源寿命40000時間（光束維持率85%）				 本体：亜鉛鋼板、反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵				 光源遮光角15度、光源寿命40000時間（光束維持率85%） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ150				 光源遮光角15度、光源寿命40000時間（光束維持率85%） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（ホワイトつや消し仕上）						
Q	201	LGW51716W-CF1	参考品番	R	151	XLGE5014CE1	参考品番	V	401	NYS10135K-LE9	参考品番	W	DS1-A	FSK90721Z	参考品番	センサ付自動調光ユニット	X	DS1-AN	FSK90731C	参考品番	センサ付自動調光ユニット	
 電球色（2700K）、Ra83 防湿型・防雨型、拡散タイプ、ネジ込み方式 プラスチック（ホワイト） カバー：アクリル（乳白）				 電球色（2700K）、Ra83 拡散タイプ、天井直付型・壁直付型、防雨型、ネジ込み方式 プラスチック（オフブラック）、カバー：アクリル（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率70%）				 屋外 電源ユニット内蔵、1/10ビーム角58度 光束15700lm、消費電力116W、電圧100～242V 昼白色、5000K、Ra70、光源寿命6万時間（光束維持率85%） 本体：アルミ（グレー）、前面パネル：ポリカーボネート（透明） アーム：銅材（溶融亜鉛メッキ） 防噴流型・耐塵型、重耐塩害仕様、耐風速60m/s、保護等級：IP65 落下防止ワイヤー付				 制御安定器台数：36台以下 明るさセンサ（連続調光） ボルトフリー（100～242V） 埋込穴φ100 埋込高H=104				24  ボルトフリー（100～242V） 明るさセンサ・熱線センサ（連続調光） 制御安定器台数：36台以下 フェードスピード切替機能付 照明制御コントローラ 埋込穴φ100 埋込高H=104						

工事名称				沖縄県立芸術大学崎山キャンパス彫刻棟LED設備改修工事		工事年度		令和7年度			
工事場所				沖縄県那覇市首里崎山4丁目212-1		図面名称		更新電灯設備照明器具姿図			
発注機関				公立大学法人 沖縄県立芸術大学		縮尺		NOSCALE			
摘 要						図面番号		E-08			
検 印	管理建築士		設 計		製 図		設 計 者	名 称		I C S株式会社	
								資格者氏名		1級建築士第268102号 知念 良正	
								登録番号		事務所登録番号 第 13X-3517 号	
								所 在 地		沖縄県中頭郡北谷町美浜1丁目-6-1	